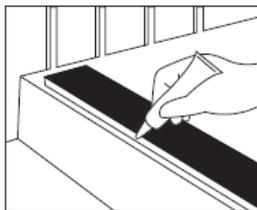
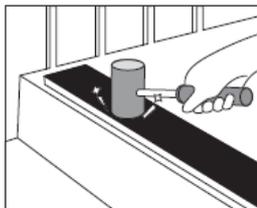
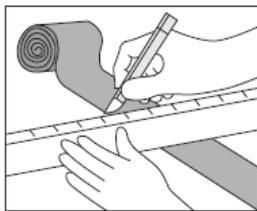
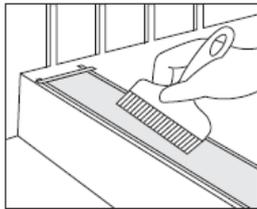
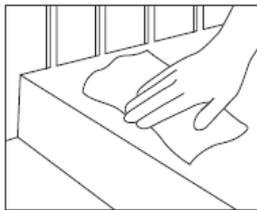




ノンスリップテープ施工手順



① 下地調整

施工面のごみ、汚れ、油等は予めウエス、シンナー、ブラシ、平ナイフ等できれいにクリーニングし表面を十分乾燥させてください。

- 施工面
1. 多孔質(コンクリート、アスファルト、木、木材など)
 2. 金属面(アルミ、ステンレスなど)
 3. 石材(鏡面仕上げ)

への施工は下塗り(目止め)加工が必要です。

下地処理剤シーラントN3K(別売)の下塗り手順

クリーニング後マスキングテープにて施工面を区画し、ハケ及びローラーで塗布する。塗りムラのないようにして下さい。

<塗付量の目安>

コンクリート、アスファルト	250~350g/m ²
木材、コンパネ	200~250g/m ²

<乾燥の目安>

施工適温: 外気温度10度以上

塗付後、20~40分乾燥させ、塗膜表面が指で触れてベタつきがなくなったことを確認して下さい。

乾燥不足の場合、浮き上って剥がれることがあります。

② 位置決め

貼付する場所に必要に応じてマスキングテープ等でマークし、位置を決め下塗り剤を塗布し、乾燥を確認して下さい。

③ 貼り付け

ライナー紙をはがしながら空気を巻き込まないように片側一点から順に施工面を確認し貼り合わせてください。

○寸法調整の場合: 裏面よりカッター等でカットして下さい。

○施工時の気温が低温の場合: ドライヤー等で温めてください。

○階段のステップに折り曲げての施工は避けてください。

剥れ及び着衣の擦り傷の元になります。

④ 圧着

貼り付け後、ゴムハンマー等で強く押し付け、特に端面(エッジ部)は再圧着施工して下さい。

⑤ 端面部の補強

通行量の多い場所へ貼る場合はノンスリップの周りに接着剤(アクリル系)を塗ることにより、より接着強度が向上致します。

安全歩行のための注意事項

「ノンスリップテープ」をご使用の際には、以下の注意事項をお読みになりご使用下さい。

1. 屋内用のTNIタイプ以外は人造研削材を使用していますので、素足に直接触れますとケガをする場合がありますので充分注意下さい。
2. 屋内用のTNIタイプの場合は素足での使用を想定しています。素足以外の物で製品をご使用になられますと、場合により製品自体(ゴム粒子、樹脂層等)が破損する恐れがありますので注意下さい。
3. 常時、水のかかる場所には施工しないで下さい。
4. 保管をする場合には冷暗所にて保管下さい。
5. 製造年月より3年以内に施工下さい。

施工上の注意

1. 温度が低いと裏面の糊の接着性が悪くなりますので、気温が10度以下で施工する場合はドライヤーなどで糊面を暖めてからご使用下さい。
2. 施工面のゴミ、ホコリ、水分を拭き取り、油等が付着している場合は洗剤でよく洗浄して下さい。
3. ノンスリップを必要な寸法にする場合は、裏面よりカッターナイフなどで裁断して下さい。角を丸くカットすることにより一層剥がれにくくなります。
4. 裏面のライナー紙を剥がし、貼り付け後ゴムハンマー等で圧着して下さい。
蛍光ノンスリップテープ屋外用のTKNSをご使用いただく場合は、接着強度を上げるため必ず施工面に下地処理(シーラントN3K塗布)を行って施工下さい。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒550-0013 大阪市西区新町1丁目34番15号
E-mail: techno.center@trusco.co.jp
お客様相談室  **0120-509-849**
<http://www.orange-book.com/>